

在任・在勤・在学または市内で
べてに該当する方3人。①市内
程度を予定 ②次の①③のす
年間。会議は平日日中、年2回
います。任期は7月1日から2
計画の実施等について協議を行
き、平成31年(2019年)3
別措置法第6条の規定に基づ
囚空家等対策の推進に関する特
◆越谷市空家等対策協議会委員

公募委員

病院事業会計予算

市立病院は、昭和51年に開院し、地域の基幹病院として、救急医療や高度な医療をはじめ、医療相談や保健衛生行政事務などの医療の提供に努めています。

令和2年度(2020年度)の病院事業会計の予算の概要は次のとおりです。

病院事業会計の内訳

収益的収入および支出		
病院事業収益	医業収益 医業外収益 特別利益	109億3,890万円 5億300万円 1億4,810万円
	合計	115億9,000万円
病院事業費用	医業費用 医業外費用 特別損失 予備費	114億6,320万円 1億1,080万円 600万円 1,000万円
	合計	115億9,000万円

資本的収入および支出

資本的収入	固定資産売却代金 他会計負担金	10万円 2億円
	合計	2億10万円
資本的支出	建設改良費 企業債償還金	4億8,080万円 3億1,420万円
	合計	7億9,500万円

*病院事業会計は支出総額123億8,500万円になります
*資本的収支の不足額5億9,490万円は補てん財源から補てんします

〈各項目の概要〉
医業収益…入院・外来患者収益など
医業外収益…受取利息配当金・他会計負担金など
特別利益…過年度収益の修正など
医業費用…職員給与費・医療材料費・経費など
医業外費用…支払利息など
建設改良費…病院整備費や医療器械・リース資産の購入など



閩市立病院庶務課 ☎965-2221 (代表)

公共下水道事業会計予算

4月1日から公共下水道事業に地方公営企業法の財務規定等を適用し、官公庁会計から公営企業会計に移行します

本市の公共下水道は、昭和47年(1972年)に事業に着手し、汚水の処理と雨水の排除による浸水の防除、生活環境の改善および公共用水域の水質保全という重要な役割を果たしています。

令和2年度(2020年度)の公共下水道事業会計の予算の概要は次のとおりです。

公共下水道事業会計の内訳

収益的収入および支出		
下水道事業収益	営業収益 営業外収益 特別利益	44億2,249万円 21億2,411万円 10万円
	合計	65億4,670万円
下水道事業費用	営業費用 営業外費用 特別損失 予備費	55億9,600万円 6億5,740万円 9,400万円 900万円
	合計	63億5,640万円

資本的収入および支出

資本的収入	企業債 国庫補助金 他会計負担金 負担金等 他会計補助金 其他資本的収入	12億9,260万円 1億2,120万円 8億1,960万円 70万円 9,500万円 20万円
	合計	23億2,930万円
資本的支出	建設改良費 固定資産購入費 企業債償還金 其他資本的支出	8億2,510万円 1,550万円 36億2,280万円 20万円
	合計	44億6,360万円

*公共下水道事業会計は支出総額108億2千万円になります
*資本的収支の不足額21億3,430万円は補てん財源から補てんします

〈各項目の概要〉
営業収益…下水道使用料、雨水処理負担金など
営業外収益…国庫補助金、他会計負担金など
営業費用…下水管・ポンプ場の維持管理費、流域下水道維持管理費など
営業外費用…支払利息など
特別損失…前年度発生消費税、賞与など
建設改良費…下水管・ポンプ場の改修費用、流域下水道への建設負担金など

閩下水道経営課 ☎963-9206

活動している18歳以上 ②本市の職員でない ③他の審議会等の公募委員でない ④5月1日(金)まで(消印有効)に、必要事項・応募動機・自己PRと、「空家対策を行ううえで効果的な方法」をテーマとした作文を記入した所定の応募用紙を、直接または郵送で建築住宅課へ。応募用紙は、建築住宅課で配布するほか市ホームページから印刷できます。選考結果は本人に通知します。提出書類は返却しません 閩建築住宅課(本庁舎

縦覧・閲覧

◆固定資産縦覧帳簿の縦覧と固定資産課税台帳の縦覧

時4月1日(水)～6月1日(土) 曜・日曜日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時15分 閩資産課、北部・南部出張所(課税台帳の閲覧のみ) 費無料。課税台帳の閲覧は借地人、借家人のみ有料 閩本人確認ができる証明書など。詳しくは市

傍聴

◆越谷市介護保険運営協議会
時4月30日(木)、午前10時から 閩市役所第二庁舎5階大会議室 閩介護保険制度などについて 閩20人(抽選) 閩当日、午前9時45分までに会場へ 閩介護保険課 ☎963-93305

令和2年度(2020年度) 主な事業

第4次総合振興計画の大綱ごとに、令和2年度に行う事業の予算をお知らせします。

▷…既存事業 ▶…新規事業(既存事業に新規事業を加えた事業も含む)
(1万円未満は四捨五入)

大綱1

市民とつくる住みよい自治のまちづくり

- ▷自治会振興事業 1億10万円
- ▷大沢地区センター・公民館整備事業 5億5,815万円
- ▷コミュニティ活動推進事業 4,551万円
- ▷本庁舎建設事業 56億6,788万円
- 「越谷市民の安全・安心な暮らしを支える親しみのある庁舎」の実現に向けて、災害発生時の防災拠点となる、新本庁舎建設工事を進めます。
- ▷公共施設等総合管理事業 5,164万円

大綱2

だれもが健康で生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- ▷母子健康づくり事業 1,199万円
- ▷がん検診等事業 4億3,662万円
- ▷感染症対策事業 2,528万円
- ▶大相模保育所整備事業 4億4,341万円
- ▷学童保育室改修事業 2,470万円
- ▷子育て充実事業 8億7,934万円
- 多様化する子育てニーズに対応するため、本市独自の『こしがや「プラス保育」幼稚園事業』の実施園を拡充(11カ所→14カ所)するなど、子育て環境の充実を図ります。
- ▷子ども・子育て支援給付事業 65億円

- ▷障がい者就労支援事業 2,020万円
- ▷特別養護老人ホーム等施設整備促進事業 5億3,400万円

大綱3

自然と調和し質の高い都市機能を備えたまちづくり

- ▷南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業 5億395万円
- ▷道の駅整備事業 1,200万円
- ▷公共交通事業 1億5,884万円
- ▷河川施設維持管理事業 1億1,293万円
- 水災害時の情報発信に活用するための監視カメラの設置などを行います。
- ▷応急対策事業 5,450万円
- ▷公共下水道事業支出金 20億8,000万円
- 公共下水道事業に対し、公共的な見地から必要な費用を負担するものです。新たに、内水ハザードマップを活用し、降雨や河川水位情報から災害時の内水氾濫予測を行います。

大綱4

人や環境にやさしく安全・安心な生活を育むまちづくり

- ▷再生可能エネルギー推進事業 1,000万円
- ▷自主防災組織育成事業 1,200万円
- ▷災害予防対策事業 5,842万円
- ▷防災施設整備事業 7億9,840万円

大綱5

安心して働ける環境を育む持続的で躍動するまちづくり

- ▶産業活性化推進事業 2,580万円
- 市内の施工業者を利用し、住宅・店舗の改修を行う方を対象に、工事費の一部を助成する新たな補助事業を実施するなど、さらなる市内産業の活性化を図ります。
- ▷観光推進事業 7,916万円
- ▷魅力発信事業 2,425万円

- ▷流通・工業系土地利用事業 4,400万円
- ▷高収益農業推進事業 3,333万円
- 高収益が見込める都市農業の展開を支援するため、「越谷いちごタウン」第二工区の整備に着手します。
- ▷農業従事・後継者育成事業 1,806万円

大綱6

いきいきとだれもが学べる心豊かなまちづくり

- ▷外国語指導事業 1億2,000万円
- ▷川柳小学校校舎増築事業 5億400万円
- ▷東京オリンピック・パラリンピック推進事業 700万円
- ▷(仮称)越谷市立地域スポーツセンター整備事業 1,500万円

令和2年度主な新規事業

(1万円未満は四捨五入)
○大相模保育所整備事業
《子ども育成課》 4億4,341万円
保育環境の充実や待機児童の解消を図るため、大相模保育所の建替えを行います。

